

28年303項 北海道南岸 - 函館港、第2区、第3区及び第6区 小型船舶操縦訓練

下記区域で、小型船舶操縦訓練が実施される。

期 間 平成28年5月28日～6月7日 0900～1700

区 域 1 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域

(1) 41-47-01.7N 140-41-46.9E

(2) 41-47-03.3N 140-42-04.2E

(3) 41-46-34.7N 140-42-06.0E

(4) 41-46-32.2N 140-41-50.0E

2 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域

(5) 41-47-37.0N 140-41-50.6E

(6) 41-47-38.1N 140-41-58.3E

(7) 41-47-10.7N 140-42-03.6E

(8) 41-47-10.0N 140-41-50.9E

3 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域

(9) 41-47-36.5N 140-42-03.6E

(10) 41-47-37.9N 140-42-22.4E

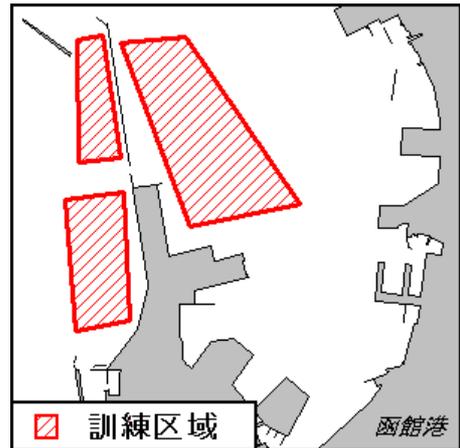
(11) 41-47-00.6N 140-42-56.1E

(12) 41-46-55.5N 140-42-24.0E

備 考 訓練中、各区域内に赤色浮標3基(50m間隔)設置。

海 図 W 6

出 所 函館港長



28年304項 北海道南岸 - 函館港、第6区及び付近 海上行事

下記区域で、小型船による海上渡御が実施される。

期 間 平成28年5月28日 1200～1400

区 域 下記2地点間

(1) 41-46.4N 140-41.6E

(開始・終了地点)

(2) 41-42.8N 140-42.7E

(折返し地点)

備 考 参加船11隻。

海 図 W 9

出 所 函館港長



28年305項 北海道南岸 - 室蘭港、第3区 潜水訓練

図に示す区域で、潜水訓練が実施される。

期 間 平成28年6月7日、8日、21日、22日

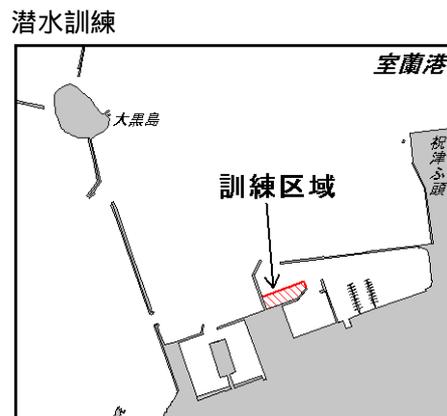
(予備日9日、10日、23日、24日) 0915～1115

位 置 42-20-29N 140-56-08E 付近

備 考 訓練中、国際信号旗「A」旗掲揚。

海 図 W 1 6 - J P 1 6

出 所 室蘭港長

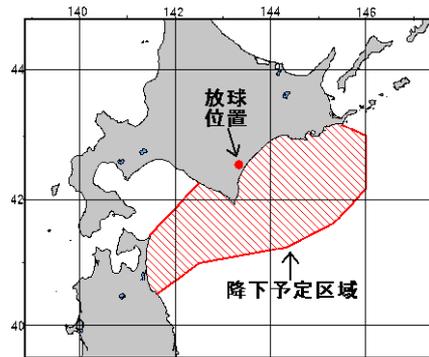


28年306項 北海道南岸～本州東岸 気球放球実験

下記位置で、気球放球実験が実施されている。
 期 間 平成28年5月27日～6月25日(実験予備期間を含む)
 放球位置 42-30.0N 143-26.5E
 降下予定区域 図に示す区域

落 下 物 (1) パラシュート付観測機器(130～220kg)及び大型気球(85～300kg)2機。
 (2) パラシュート付観測機器(2～3kg)及び小型気球(0.6～13kg)3機。
 備 考 上記落下物(1)は、落下中サイレンを吹鳴。落下物(1)の観測機器に、黄橙色灯及び連絡先表示板付設。落下物(1)の大型気球に、レーダ反射機能あり。

海 図 W1070
 出 所 宇宙航空研究開発機構



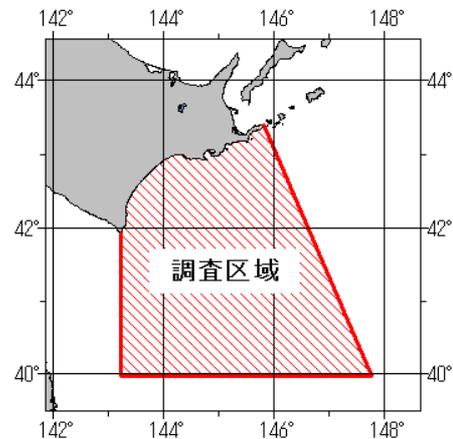
28年307項 北海道南岸 - 襟裳岬南方～納沙布岬南南東方 海洋調査等

下記区域で、調査船「北辰丸(255t)」による海洋調査及び水産資源調査が実施される。

期 間 平成28年5月30日～6月3日
 区 域 下記4地点及び海岸線により囲まれる区域
 (1) 43-24N 145-49E (岸線上)
 (2) 39-58N 147-46E
 (3) 39-58N 143-14E
 (4) 41-56N 143-14E (岸線上)

備 考 上記区域内で停船し、観測機器を垂下させる。

海 図 W1070
 出 所 釧路水産試験場



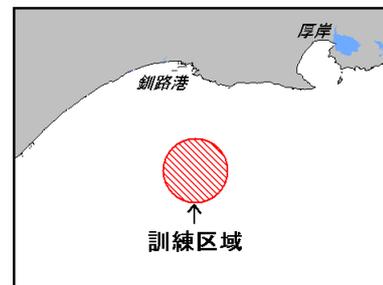
28年308項 北海道南岸 - 釧路港南方 火工品投下訓練

下記区域で、海上保安庁航空機による火工品投下訓練が実施される。

期 間 平成28年6月1日～30日
 (土、日曜日を除く) 0830～1715
 区 域 42-43.4N 144-22.4E

を 中 心 と す る 半 径 5 海 里 の 円 内
 備 考 区域内で、投下発炎筒及びマリンマーカを投下する。

海 図 W26
 出 所 釧路航空基地



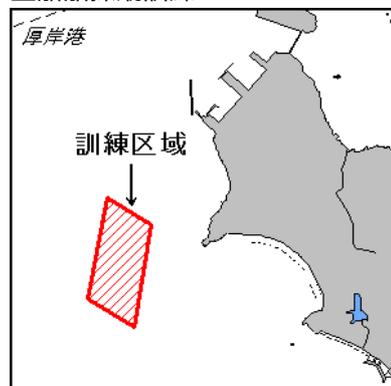
28年309項 北海道南岸 - 厚岸港及び付近 小型船舶操縦訓練

下記区域で、小型船舶操縦訓練が実施される。

期 間 平成28年6月13日～11月30日
 (土、日曜日及び祝日を除く) 1000～1500
 区 域 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域
 (1) 43-01-19N 144-48-42E
 (2) 43-01-03N 144-49-17E
 (3) 43-00-03N 144-49-04E
 (4) 43-00-19N 144-48-27E

備 考 上記区域内に橙色浮標3基設置。

海 図 W36
 出 所 釧路海上保安部



28年310項 北海道南岸 - 瑛瑠瑠水道

昆布漁船集団操業

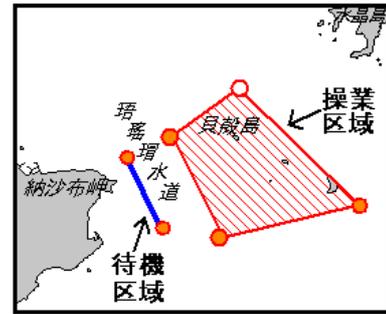
下記区域で、昆布漁船による集団操業が実施される。
 期 間 平成28年6月1日～9月30日 毎日0600～1400
 操業区域 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域

- (1) 43-23-49N 145-50-11E
- (2) 43-24-32N 145-51-33E
- (3) 43-22-45N 145-54-05E
- (4) 43-22-15N 145-51-15E

出漁待機区域 下記2地点を結ぶ線上の西側
 (5) 43-23-26N 145-49-14E
 (6) 43-22-25N 145-49-55E

備 考 上記(1)(3)～(6)に赤色浮標、(2)に白色浮標を各設置。
 操業隻数241隻。
 昆布漁船は0600に待機区域より一斉出漁する。

海 図 W 8
 出 所 根室海上保安部



28年311項 北海道東岸 - 野付埼北西方

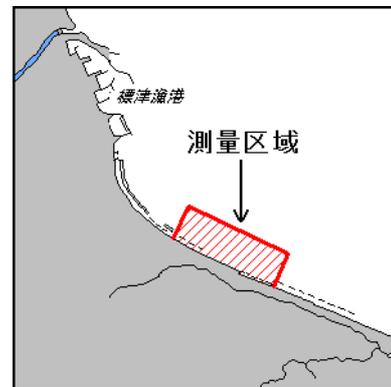
水路測量

下記区域で、作業船による水路測量が実施される。
 期 間 平成28年6月15日～7月15日までのうち3日間
 区 域 下記4地点を結ぶ線及び海岸線により囲まれる区域

- (1) 43-38.7N 145-08.7E (岸線上)
- (2) 43-39.0N 145-08.9E
- (3) 43-38.6N 145-10.0E
- (4) 43-38.4N 145-09.8E (岸線上)

備 考 測量作業中、白紅白の燕尾旗掲揚。

海 図 W 1 8
 出 所 第一管区海上保安本部公示第280111号



28年312項 北海道東岸 - 羅臼港北東方

観測機器設置

下記位置に、水温計付観測ブイが設置されている。
 期 間 平成28年5月27日～12月15日
 位 置 44-07.4N 145-16.3E
 備 考 上記地点には、海面から海底まで連なっている水温計の位置を示す灯付浮標が設置されている。

海 図 W 4 2
 出 所 羅臼海上保安署



28年313項 北海道北岸 - 知床岬付近

射撃訓練

下記区域で、巡視船艇2隻による射撃訓練が実施される。
 期 間 平成28年6月7日(予備日8日) 0900～1600
 区 域 44-25.3N 145-32.5E

備 考 を中心とする半径5海里の円内
 国際信号旗「NE4」旗掲揚。
 警戒船配備。

海 図 W 4 2
 出 所 根室海上保安部



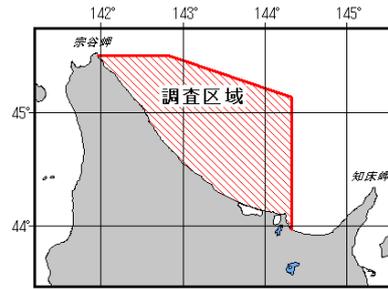
28年314項 北海道北岸 - オホーツク海

海洋調査等

下記区域で、調査船「北洋丸(237t)」による海洋調査及び水産資源調査が実施される。

- 期 間 平成28年5月30日～6月3日
 区 域 下記4地点を結ぶ線及び海岸線により囲まれる区域
 (1) 45-30.1N 141-57.9E (岸線上)
 (2) 45-30.1N 142-49.8E
 (3) 45-08.1N 144-19.8E
 (4) 43-58.0N 144-19.8E (岸線上)

備 考 上記区域内で停船し、観測機器を垂下させる。
 海 図 W 3 7
 出 所 稚内水産試験場



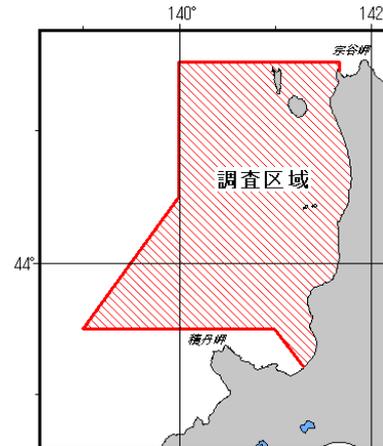
28年315項 北海道西岸 - 野寒布岬西方～積丹岬東南東方

海洋調査等

下記区域で、調査船「北洋丸(237t)」による海洋調査及び水産資源調査が実施される。

- 期 間 平成28年6月6日～10日
 区 域 下記7地点を結ぶ線及び海岸線に囲まれる区域
 (1) 43-12.5N 141-17.5E (岸線上)
 (2) 43-30.1N 140-59.8E
 (3) 43-30.1N 138-59.8E
 (4) 44-30.1N 139-59.8E
 (5) 45-30.1N 139-59.8E
 (6) 45-30.1N 141-39.8E
 (7) 45-26.3N 141-39.8E (岸線上)

備 考 上記区域内で停船し、観測機器を垂下させる。
 海 図 W 4 1
 出 所 稚内水産試験場



28年316項 北海道西岸 - 天塩港西南西方 海底地形調査等

下記区域で、調査船「第八海工丸(1,891t)」による海底地形調査及び流況調査等が実施される。

- 期 間 平成28年6月16日～7月12日 昼夜間とも
 区 域 1 下記経緯度線により囲まれる区域
 (1) 44-42.0N (2)141-27.0E
 (3) 44-48.0N (4)141-19.0E

2 流速計設置
 44-42.9N 141-25.0E 付近
 備 考 ケーブル(長さ約500m、末端に白色灯及びレーダー反射器を装備した浮標を牽引)をえい航する。停船し、観測機器を垂下させる。

海 図 W 1 0 4 5
 出 所 稚内海上保安部



28年317項 北海道西岸 - 天売島～焼尻島

海底線点検作業

図に示す区域で、作業船及び潜水土による海底線点検作業が実施される。

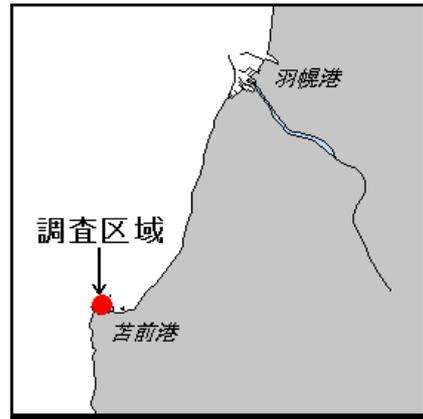
- 期 間 平成28年6月5日～16日 日出～日没
 備 考 潜水土船のアンカー位置は黄色浮標で標示。潜水作業中、国際信号旗「A」旗掲揚。警戒船配備。

海 図 W 4 0 B
 出 所 留萌海上保安部



28年318項 北海道西岸 - 羽幌港南南西方、苫前港 潜水調査

下記位置で、潜水土による水産資源調査が実施されている。
 期 間 平成28年5月23日～平成29年2月28日
 位 置 44-19.0N 141-39.1E 付近
 備 考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗掲揚。
 作業船による海底地形調査も併せて実施される。
 海 図 W1045
 出 所 留萌海上保安部



28年319項 北海道西岸 - 石狩湾港北北西方 灯標点検作業

下記位置で、作業船及び潜水土による石狩湾新港沖灯標
 (航路標識番号 0575.3番)の点検作業が実施される。
 期 間 平成28年5月30日～平成29年3月31日までのうち3日
 日出～日没
 位 置 43-16.7N 141-14.4E
 備 考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗掲揚。
 警戒艇配備。
 海 図 W28 - JP28
 参照書誌 411
 出 所 小樽海上保安部



28年320項 北海道西岸 - 石狩湾港 ポーリング作業

下記区域で、潜水作業を伴うポーリング作業が実施されている。
 期 間 平成28年5月27日～8月31日 日出～日没
 区 域 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域
 (1) 43-11-51.8N 141-14-59.3E
 (2) 43-12-26.5N 141-14-15.5E
 (3) 43-13-29.1N 141-15-48.4E
 (4) 43-12-55.7N 141-16-30.6E
 備 考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗掲揚。
 櫓の四隅に標識灯設置。
 作業区域は灯付浮標で標示。
 海 図 W7
 出 所 石狩湾港長



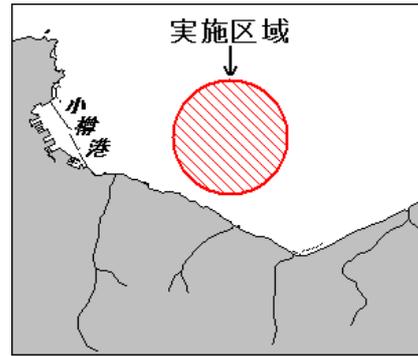
28年321項 北海道西岸 - 石狩湾港 防波堤延長作業

下記区域で、作業船による防波堤延長作業が実施されている。
 期 間 平成28年5月19日～8月31日 日出～日没
 区 域 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域
 (1) 43-13-45N 141-17-13E
 (2) 43-13-58N 141-17-17E
 (3) 43-13-56N 141-17-28E
 (4) 43-13-43N 141-17-24E
 備 考 東ふ頭岸壁から資材の積出作業あり。
 海 図 W7
 出 所 石狩湾港長



28年322項 北海道西岸 - 小樽港東方 ヨットレース

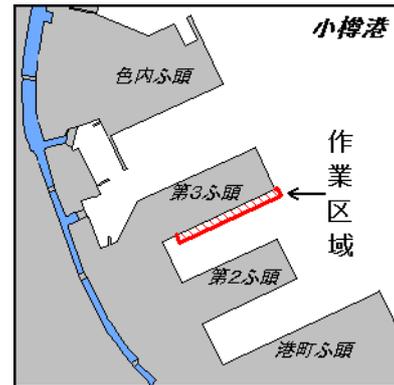
下記区域で、ヨットレースが実施される。
 期 間 平成28年6月12日、26日 0900～1500
 区 域 43-11.8N 141-07.2E
 を中心とする半径1.5海里の円内
 備 考 セーリングクルーザー5艇参加。
 実施区域に橙色三角錐浮標設置。
 海 図 W28 - JP28
 出 所 小樽海上保安部



28年323項 北海道西岸 - 小樽港、第1区

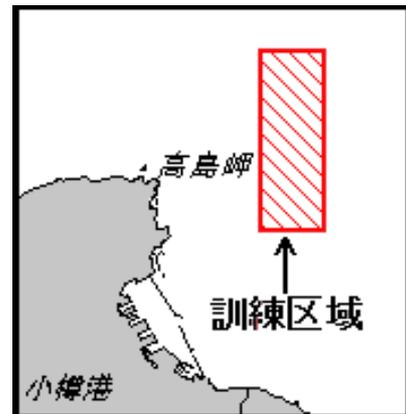
図に示す区域で、潜水作業を伴う岸壁からの掘下げ作業が実施されている。
 期 間 平成28年5月19日～7月20日 日出～日没
 備 考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗掲揚。
 汚濁防止フェンス展張。
 海 図 W5 - JP5
 出 所 小樽港長

掘下げ作業



28年324項 北海道西岸 - 小樽港北方 海上訓練

下記区域で、海上保安庁航空機及び巡視船艇等による海上訓練が実施される。
 期 間 平成28年6月1日 1015～1100
 区 域 下記経緯度線により囲まれる区域
 (1) 43-13.5N (2)141-03.4E
 (3) 43-16.5N (4)141-04.8E
 備 考 訓練中、国際信号旗「UY」旗掲揚
 警戒船配備。
 海 図 W5 - JP5
 出 所 第一管区海上保安本部



28年325項 本州北西岸 - 龍飛埼西南西方

下記区域で、巡視船による射撃訓練が実施される。
 期 間 平成28年5月31日(予備日6月1日) 1100～1600
 区 域 41-07.8N 139-56.4E
 を中心とする半径5海里の円内
 備 考 訓練中、国際信号旗「UY」旗及び「NE4」旗掲揚。
 海 図 W43
 出 所 第二管区海上保安本部海洋情報部

射撃訓練

